

「地域材の利用拡大と木材保存に関する技術講習会」のご案内

地球温暖化防止対策として、炭素の長期固定等の観点から木材の利用推進が重要となっており、これまで木材が使用されなかった分野においても技術開発等によって使用が可能となって参りました。そこで今回、地域材(間伐材)を使用した車輛用木製防護柵・遮音壁等の開発と現状、木造住宅の長寿命化設計について、専門家の立場から技術的な解説を行い、木材の土木用途への利用および長寿命木造住宅の普及にご理解を持って頂くため、技術講習会を開催いたします。

ぜひ、この機会に道路施設関係、住宅関係の方々にご参加頂きたくご案内申し上げます。

主 催 (財)日本住宅・木材技術センター (社)日本木材加工技術協会
(社)日本木材保存協会 日本木材防腐工業組合

後 援 林野庁 岡山県 日本木材学会

日 時 平成19年10月19日(金) 13:00~17:00

場 所 岡山コンベンションセンター2F 「レセプションホール」(JR岡山駅より徒歩3分)
岡山市駅元町14-1 TEL:086-214-1000
<http://www.mamakari.net> (地図参照)

定 員 140名(定員になり次第、締め切りとさせていただきます。)

受講料 無料

申込期限 平成19年10月10日(水)

申込先 (社)日本木材保存協会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-5 第3松坂ビル8階
TEL:03-3436-4486 FAX:03-3432-1971 担当:加藤、大久保

プログラム

(敬称略)

13:00~13:05	開会の挨拶	(社)日本木材保存協会 会 長 今村 祐嗣
13:05~13:15	来賓挨拶	岡山県農林水産部 部 長 古矢 博通
13:15~14:05	木製防護柵・遮音壁の要求性能と現状について	(財)土木研究センター技術研究所 道路研究部次長 安藤 和彦
14:05~14:55	木製防護柵・遮音壁の開発と現状について	(独)森林総合研究所 研究コーディネータ 神谷 文夫
14:55~15:35	木製道路施設の設置状況と今後の課題について	国土交通省四国地方整備局道路部 地域道路調整官 後藤 茂久
15:35~15:45	[休 憩]	
15:45~16:35	住宅の長寿命化設計について	大阪市立大学大学院生活科学研究科 准 教 授 土井 正
16:35~16:55	加圧式保存処理木材の利用について	日本木材防腐工業組合 広報委員会委員長 松本 義勝
16:55~17:00	閉会の挨拶	(社)日本木材加工技術協会 副 会 長 吉見 哲

申込書 (FAX:03-3432-1971 (社)日本木材保存協会あて)

所属等の名称	
住 所 等	〒
	TEL: FAX:
申込者氏名 (複数でのお申込みは 連名でご記入下さい。)	

